

お知らせ

記者発表資料

平成 30 年 7 月 25 日

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、島根県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の実施について

- 国土交通省道路局では、道路に関して、法令等の改正につながるもの、先進的・斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成 11 年度から実施しております。
- 平成 30 年度においても実験を実施する地域を公募し、中国地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験名	実験概要
島根県 大田市	石見銀山遺跡における低速モビリティと歩行者等との安全で快適な通行空間の確保に関する社会実験	石見銀山遺跡において、低速モビリティを活用した移動制約者向け交通サービスの運行やタブレット端末での観光情報提供を通じ、安全で快適な通行空間を目指した観光地型トランジットモールの空間の導入可能性や利用者満足度の検証を行う。

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

TEL：082-221-9231（代表）9:15～18:00

082-511-6313（上記時間外）

道路部 地域道路課 課長 藤原 宏志（内線 4611）
 地域道路課 課長補佐 森脇 徹（内線 4613）

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 岩下 恭久（内線 2117）
 企画部 環境調整官 井上 和久（内線 3114）